



発行所
滋 臨 技 師 会

事務局
滋賀医科大学医学部
附属病院 検査部
大津市瀬田月輪町

発行責任者
吉 田 孝



◇目 次◇

創立55周年・法人設立25周年記念	2・3
第32回滋賀県医学検査学会	4・5
滋賀県公衆衛生事業功労者知事表彰・いぶき賞	6
永年会員表彰・所属長会議報告	7
精度管理報告会	8
平成21年度第2回定期総会	9
第20回近畿一般検査研修会	10
1月理事会議事録	11
2月理事会議事録	12
3月理事会議事録	13
会員動向	14

創立55周年・法人設立25周年記念



祝

辞

社団法人 滋賀県臨床検査技師会
会長 瀬田 正憲

本日は、公私ともにご多用ななか、滋賀県知事様、滋賀県医師会会長様をはじめ関係諸団体のご代表様のご臨席を仰ぎ、ここに社団法人滋賀県臨床検査技師会、法人化25周年・創立55周年の記念式典を挙げて頂くにあたり、会を代表いたしまして式辞を述べさせていただきますことは身に余る光栄に存じます。

さて、昭和29年6月に会員数25名をもって「日本衛生検査所協会滋賀県支部」の名称で結成して以来、多くの困難を乗り越え、昭和59年3月には都道府県技師会第6番目という早い時期に社団法人の認可を得て、今日までまいりましたが、現在会員数520余名を有する大きな組織集団に成長いたしました。これも偏に甚大なる関係各位のご支援のお蔭だと深く感謝申し上げます次第です。

平成21年の公益社団法人制度改革法の施行に伴い、当会も公益社団法人の取得に向けて鋭意準備を進めているところです。滋賀県と滋賀県医師会のご援助を頂き、県下の医療施設および登録衛生検査所間における検査データの公共性を目的として、滋賀県臨床検査精度管理事業が発足し、年ごとにその成果が上がっています。そして一昨年からはじまった上部団体である日本臨床衛生検査技師会のデータ共有化事業ともリンクして、「いつ、どこでも同じ物差しで」という普遍性のあるデータを目指して努力しているところです。

地域に根ざした検査技師会として、各市町村で開催されている健康フェアにも積極的に参加し、県民に対する検査に関する案内と疾病予防への啓発事業に尽力してまいりましたが、今日の喜びを新たな出発点として、より一層の臨床検査技術の研鑽と向上を図りつつ、今後の高齢化社会における県民の医療と健康をまもる医療チームの一員として健やかな社会づくりに貢献して参りたいと思っています。

終わりにあたりまして、今までの当会へのご指導・ご支援を改めて感謝申し上げますとともに、本日ご来臨いただきました諸先生方、更に、平素より暖かいご支援を頂いております賛助会員の皆様にたいし、今後ともより一層のご支援をお願い申し上げます謝辞といたします。

《表彰・感謝》

●滋賀県知事表彰

橋本 俊彦
大槻 隆明
茂籠 邦彦
岩井 宗男

●滋賀県臨床検査技師会会長感謝

岡部 英俊

●滋賀県臨床検査技師会会長表彰

特別功労 橋本 道夫
小林 忠男
学術功労 西尾 久明
松井まり子
永年功労 三上 孝
今村 真治
田中 實
吉田 幸二
岡本 暢之

第32回 滋賀県医学検査学会報告

第32回滋賀県医学検査学会

主催：社団法人 滋賀県臨床検査技師会



第32回滋賀県医学検査学会を終えて

第32回医学検査学会 学会長 片岡 秀夫



この度、長浜ロイヤルホテルにて第32回滋賀県医学検査学会を開催致しました。北国湖北での開催に加え、前日より降りしきる小雨の中参加者の出足が気になりましたが、170名余という多くの会員にご参加頂きました事を心より感謝申し上げます。

今回の学会開催における私の基本方針は、現在の医学界における新しい情報を可能な範囲で会員に

提供することでした。新しい情報と身近に接する事で、参加頂いた会員に学術への良い刺激を与えると共に、将来、滋賀学会より全国学会、そして国際学会と活躍してくれる人材が一人でも多く出て来てくれることを願って企画した次第です。

当日は開会式、一般演題、いぶき賞受賞講演、表彰式、学会長講演、および特別講演のお話を伺いました後閉会式へと進みました。

特別講演には日本が世界に誇る生体肝移植のお話を、京都大学肝胆膵移植外科の海道利実准教授に「生体肝移植における変革と創造-人材育成やチーム医療の重要性-」と言うタイトルでご講演頂きました。生体肝移植は、日本における外科手術の中で各国から外科医の見学者が耐えない数少ない分野であり、ドナー不足で臓器移植が進まない中、末期の肝疾患患者には命を繋ぐ唯一の方法になりつつあります。その最高難度手術を開始当時のように一人のカリスマ外科医だけが担当するのではなく、チームの多くの外科医が担当出来る方向への変革や、栄養療法およびクリニカルパスについて精力的にご講演頂きました。

いぶき賞受賞講演は「熊と鹿の生肉を摂取後、腸管出血性大腸菌感染症を発症した一症例」と言う珍しい症例を取り上げご報告頂きました。

会長講演は「再生医療と幹細胞」と言うテーマで、21世紀の医療と言われる再生医療の中で最も注目されている幹細胞（組織幹細胞、ES細胞、およびiPS細胞）について駆け足で講演致しました。この企画は時間調整の意味も含まれておりましたので、それまでの時間超過に加え、学会終了後に記念式典等が企画されておりました関係で、一部のスライドは跳ばして進みました事や、特別講演後にも満足な質問時間をお取出来なかった事を申し訳なく存じております。

最後になりましたが、滋賀学会がさらに発展し、今学会から世界に通用する医学者が一人でも多く育つ事を念じておりますと共に、今学会を開催するにあたり滋賀臨技会長をはじめ理事、役員および関係各位に多大なご協力を賜りました事を心よりお礼申し上げます。

滋賀県公衆衛生事業功労者知事表彰を受賞して

滋賀医科大学医学部附属病院 吉田 孝



この度、2月18日にピアザ淡海にて開催されました第40回滋賀県公衆衛生学会で、滋賀県公衆衛生功労者知事表彰を頂きました。身に余る光栄であり、推薦していただいた瀬田前会長をはじめ理事会各位のご支援と技師会会員の皆様のご協力のおかげであると深く感謝しております。私は、滋賀県臨床検査技師会においては平成元年に血液研究班班長、平成2年から平成12年まで滋賀県及び県医師会の補助事業である精度管理事業を血液部会代表、平成12年より県技師会理事（学術部長）、同18年から同技師会副会長、また同14年からは近畿臨床検査技師会理事を兼務、さらに滋賀県医師会精度管理委員会委員、JCCLS標準化基本委員会の臨床検査標準化プロジェクト委員、県衛生検査所監視員及び滋賀県がん対策推進協議会委員の役を微力ではありますが務めさせていただき、4月1日付けで当技師会の会長に就任いたしました。

今後も保健医療における臨床検査技師の役割についての公共の場での啓発や精度管理事業を始めとして臨床検査の向上に努力するとともに当会の発展に寄与したいと考えております。最後になりましたが会員の皆様には引き続きご支援、ご協力をお願いしお礼の言葉といたします。

第12回いぶき賞を受賞して

滋賀医科大学医学部附属病院 重田 雅代

第32回滋賀県医学検査学会が去る2月28日長浜ロイヤルホテルにて開催され、その席上において第12回いぶき賞を受賞させていただきました。このような荣誉ある賞をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

瀬田会長をはじめ会員の皆様には心からお礼を申し上げます。

今回の受賞対象論文は、施設、医師と技師の立場を越えてご指導、ご協力をいただいたおかげでまとめることができました。

今後はこの受賞を励みに、臨床現場に少しでも還元できる仕事ができるよう努めてまいりたいと思います。本当にありがとうございました。



永年会員表彰

岩 崎 寛	株式会社 メディック
小 川 都 世	彦根市立病院
奥 雅 彦	東近江市立能登川病院
北 川 秀 子	滋賀県立成人病センター
木 村 直 子	財団法人 青樹会 八幡青樹会病院
久戸瀬 浩 幸	株式会社 メディック
黒 川 聡	国立病院機構滋賀病院
中 村 勇 治	彦根市立病院
西 村 利 幸	社会医療法人誠光会草津総合病院診療技術部
長谷川 健 二	恩賜財団済生会滋賀病院
馬 場 康 次	彦根市立病院
三 雲 明 弘	医療法人社団御上会 野洲病院
溝 尾 智 恵子	医療法人良善会 ひかり病院
村 木 一 成	滋賀県立成人病センター



これからも、益々のご活躍を期待しております

平成21年度施設代表者会議を開催して

組織部理事 草津総合病院 岡本 暢之

平成22年3月13日（土）午後1時30分より施設代表者会議を行いました。今回は、最初に「検査センターなどによる病院検査室の支援体制について」講師 ファルコバイオシステムズ 鷺尾 剛氏と「ブランチラボを経験して」講師 草津総合病院 榎原 正明技師に講演していただきました。保険点数の改定に伴い、院内で検査するのがいいのか、外注に出したほうが得なのか、施設によっていろんな問題点は、あると思います。今回は、それらの問題を踏まえて計画させていただきました。今回は、土曜日とあって参加が少し少なかったように思えますが次回は、たくさんの各施設の代表者の方々の参加をお待ちしています。



平成21年度滋賀県臨床検査精度管理報告会を終了して

社団法人 滋賀県臨床検査技師会 事業部長 竹島 通

平成21年度滋賀県臨床検査精度管理報告会を3月13日(土)アーバンホテル草津において開催しました。公私共にご多忙中にもかかわらずご参集下さいました関係諸氏に、厚く御礼申し上げます。会員の皆様には周知のとおり昨年、社団法人日本臨床衛生検査技師会が基準値の統一化に向けてデータの共有化事業を展開しています。今回、精度管理報告会の前に施設代表者会議を開催して、少しでも多くの検査責任者の諸先生方に参加していただけるように試み、自施設の検査の現状を把握し、問題点を解決して、更なる事業内容へのご意見を目的としてお願いしたところです。平成21年度の事業は県内の病院及び健診事業等を営んでいる登録検査機関を合わせて60施設の参加をいただきました。また、当日は、医師会、技師会員及び賛助会員を合わせて45名の参加でした。まず、滋賀県医師会精度管理委員長藤山先生の挨拶で始まり、当技師会精度管理委員長大槻先生の司会の下、各部門の代表者に限られた時間内ではありましたが、できるだけ詳細に説明していただきました。

生化学・血液部門では、日臨技の事業の一つであるデータの共有化に向けて頑張っていたいただき年々各項目とも収束しています。輸血部門では、昨年C評価の施設には委員の方に出向していただき事後指導をしていただいた結果、今年度はC評価の施設はなくなりました。微生物部門では、どこまで臨床医に的確な情報を提供できるかが課題であります。この事業は今後とも継続していただきたいと思っております。細胞部門では、2008年6月に日本産婦人科医会総会でベセスダシステム2001準拠子宮頸部細胞診報告様式が承認され、2009年4月に施行しました。参加23施設の中、実施していない施設が13施設あります。今後実施するようにお願い申し上げます。病理部門では、Bb評価施設がありましたが、委員の事後指導の下改善されました。一般部門では、C評価の施設はなく良好な結果でした。生理部門では、初心者

の参加が多く計測値に大きなばらつきがありましたが、今後さらに実技講習に参加していただき経験を積むことで、より正確な超音波検査を実施していただきたいと思っております。

最後になりましたが、本事業にご尽力いただいた、滋賀県及び滋賀県医師会ならびに滋賀県臨床検査技師会精度管理委員の関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



平成21年度第2回定期総会開催される

平成21年度第2回定期総会（予算）が、平成22年3月26日（金）午後6時30分から草津市立まちづくりセンター会議室で開催された。

総会は松村正樹理事の司会により開会され、議長選出の方法について出席会員から執行部一任の発言があり、議長には第2地区より長谷川健二氏（済生会滋賀県病院）、第3地区より中野博之氏（大津市民病院）が選任された。議長挨拶につづき資格審査委員兼議事運営委員5名、書記2名、議事録署名人2名が任命された。

会長挨拶のあと、議事に先立ち、高木真司資格審査委員長より、議長に対し資格審査状況が届けられた。議長は本総会の出席者数について、本総会出席者数35名、委任状出席者数343名で合計378名、現在会員数530名であり、議長は、定款24条および第26条により本総会の成立を宣言し、議事審議に入った。

第1号議案の平成22年度事業計画案が吉田孝副会長、入野副会長から報告があった。

第2号議案の平成22年度収支予算案が大本和由会計部長から報告があった。

議長が質疑を求めたところ、下記の通りであった。

質問：橋本道夫会員（自宅）

公益法人取得に向けて、地域の健康祭りの参加等があるが、もっと具体的に強力に進める必要があるのではないか。

答弁：執行部（瀬田正憲会長）

福井県は公益法人対策としてH I V事業を進めている。当県は健康フェスティバルも含め、今後H I V事業や地域ネットワークとのコラボレーションもできないか、あらゆる観点から積極的に公益法人対策を進めていきたい。

答弁：大本会計部長

会計面では、滋賀県からアドバイスをいただき整備を進めている。また、新様式にあった会計ソフトに変え、公益法人取得に向け進めている。

質疑：橋本道夫（自宅）

滋賀県技師会のOB会が発足し、技師会との連携協力するにあたり、予算はあるのか。

答弁：会長

予算は管理費をあてる。

理事の業務が増えてきている中、OBの皆様の力をお借りしたい。

協力をお願いしたい内容は今後、OBの皆様と話し合いを行い、つめていきたい。

議長は第1号議案、第2号議案の承認を会場に求めたところ、いずれについても圧倒的多数で承認された。

第3号議案の平成22・23年度理事選出については、候補者が定数を満たしていたため、全員が信任された旨、五十川静雄男選挙管理委員より報告がされた。

また最後に瀬田会長より公益法人取得のための準備として、現在会計項目の見直しを行っている旨、報告がなされた。

最後に総会役員の解任と議長退任挨拶があり、午後7時30分に閉会の辞をもって総会日程を終了した。



第20回近畿一般検査研修会を開催して

形態検査部門 一般検査分野長 寺畑 由一

平成22年2月14日(日曜日)9:00~16:00晴天の中、比良山系の雪化粧を眺めながら、琵琶湖を目の前にして、アヤハレクサイドホテルに於いてテーマ「学ぼう、知ろう琵琶湖で」忘れてはいけない寄生虫から、より正確な尿沈査・髄液検査を目指してをテーマに研修会を開催しました。

今回の研修会のテーマで、どれだけの方に参加していただけるか心配していましたが、目標人数を超える105名の参加いただきました。

三浦佐千夫先生は先月ブラジルより帰られ、大変お忙しいところ、近畿一般検査研修会にきていただき「特別講演」忍び寄るChagas病(トリパノソーマ症)についてのレクチャーで、ご講演をいただきました。

Chagas病とは中南米で見られた感染症でサシガメに刺されて感染する。

南米の奥地に行くと、泥で造った家が見られる。乾燥すると壁に亀裂が発生する。サシガメはこの亀裂に住み、夜になると壁からはい出して、人の就寝時にソツと忍び寄り、気づかれることなく吸血し、満腹になると皮膚の上に脱糞する。その糞の中に病原体(T.cruzi)が存在する。痒みによって肌をかきむしる、ことによって体内に入り感染をする。

最近の日本の労働人口は少子化、高齢化等により、外人労働者に頼るところが多くなっています。中南米、日系ブラジルの労働者が増加しています。

このような労働者の中で、動悸、息切れ、疲れやすい、不整脈、心疾患の症状、又、日ごろ便秘気味であったのが急に腸捻転、腹膜炎などの症状により医療機関を受診する。



滋賀県にも多数の、日系ブラジルの方いらっしゃいますので、このような輸入感染症に、遭遇する機会があると思われます。その時には研修会で聞かれたことを思い出して頂ければと思います。

この研修会で習得されたことを日常検査に役立てていただければと思います。

最後に研修会の開催に当り、ご講演をいただきました先生方、近畿府県実務委員、滋賀県実務委員の皆様、準備、運営にご協力をいただきありがとうございました。

平成22年1月定例理事会議事録

日時：平成22年1月16日（土）15:00～

場所：KKRホテルびわこ

出席者：瀬田、吉田孝、入野、桐畑、大本、内木、岡本、新川、松村、一岡、速見、岩井、坂口、立脇

司会：入野

〔日臨技〕

会長選挙結果（敬称略）

会長：高田鉄也

副会長：米坂知昭、小沼利光

〔近臨技〕

1) 各府県会長会議

日時：平成21年12月9日（水）13:00～

場所：大阪府技師会事務所

2) 近畿臨床検査技師会理事会

日時：平成21年12月9日（水）15:00～

場所：大阪府技師会事務所

3) 第50回近畿医学検査学会（奈良県担当）

シンポジウム打ち合わせ

日時：平成21年12月12日（土）16:00～

場所：アルフレッサ大阪支店

4) JICA受託事業反省会

日時：平成21年12月19日（土）14:00～

場所：JICA大阪

〔滋賀県〕

（報告事項）

1) 各部の事業執行および会計報告状況について

2) 会議室の使用状況について

・1月16日 OB会会議

3) 公益法人会計業務の進捗状況について

4) 厚生部事業について

日時：平成21年12月13日（日）

内容：延暦寺散策と座禅

5) 生涯教育研修事業（HIV啓発事業）について

日時：平成21年12月12日（土）13:00～

場所：ピアザ淡海

内容：忍び寄る感染症 HIV

講師：井上徹也先生

（社会保険滋賀病院 血液内科部長）

参加者26名

6) 滋賀県精度管理委員会

日時：平成21年11月26日

場所：

7) 滋賀県医師会新年懇談会

日時：平成22年1月14日（木）

場所：琵琶湖ホテル

（協議事項）

1) 滋賀県医学検査学会（1地区担当）について

日時：平成22年2月28日（日）

場所：長浜ロイヤルホテル

2) 創立55周年・法人化25周年記念式典の開催について

日時：平成22年2月28日（日）

場所：長浜ロイヤルホテル

1. 滋賀県医学検査学会・記念式典各実行委員会の開催

日時：平成22年1月15日 18:00～

場所：技師会会議室

2. 進捗状況

①招待者について

②表彰について

③アトラクションについて

3) 各支部会の活動状況について

4) 公益法人取得に向けての対応について

平成23年度申請に向けて定款の見直しと法人会計を適切に行う

5) 第51回近畿医学検査学会（滋賀県担当）の開催について

日時：平成23年10月29日・30日

場所：ピアザ淡海 他

6) 精度管理事業の進捗状況について

3月13日に報告会を開催する

場所：アーバンホテル草津

7) 求人広告・各種行事のHP掲載基準について

掲載基準・申請用紙をHPに掲載する

8) 学術誌の進捗状況について

夏～秋に発行予定

9) 厚生部事業について

日時：平成22年3月13日（土）

内容：ボーリング大会

10) 施設代表者会議の開催について

日時：平成22年3月13日（土）13:00～

場所：アーバンホテル草津

11) 定期予算総会の開催について

日時：平成22年3月26日（金）

18:30～19:30

場所：草津市まちづくりセンター

議事録署名人 吉田 孝

竹島 通

平成22年2月定例理事会議事録

日時：平成22年2月4日（木）17:00～19:00

場所：技師会会議室

出席者：吉田孝、入野、竹島、吉田忠夫、横山、桐畑、大本、内木、岡本、新川、一岡、速水、岩井、松村

欠席者：瀬田、山本（監事：立脇、阪口）

司会：一岡

「滋賀県」

（報告事項）

平成21年度 滋賀県臨床検査精度管理調査の評価表は参加施設に2月中に発送予定。

（協議事項）

1) 滋賀県医学検査学会（第一地区担当）について

日時：平成22年2月28日（日）

場所：長浜ロイヤルホテル

1. 学会役員と役員配置の確認

2. 集合時間

理事は7時集合

役員は7時30分集合

2) 創立55周年・法人化25周年記念式典について

日時：平成22年2月28日（日）

場所：長浜ロイヤルホテル

1. 次第の協議

2. 役割分担の協議

3. 各表彰者と記念品について協議

○滋賀県知事表彰

橋本俊彦（長浜市立湖北病院）

大槻隆明（滋賀医科大学医学部附属病院）

茂籠邦彦（滋賀医科大学医学部附属病院）

岩井宗男（滋賀医科大学医学部附属病院）

○滋賀県臨床検査技師会長表彰

・特別功労

橋本道夫（自宅）

小林忠男（済生会滋賀県病院）

・学術功労

西尾久明（滋賀県立成人病センター）

松井まり子（大津市民病院）

・永年功労

三上孝（大津赤十字病院）

今村真治（大津赤十字病院）

田中實（滋賀県立精神医療センター）

吉田幸二（滋賀県立成人病センター）

岡本暢之（社会医療法人誠光会 草津総合病院）

○滋賀県臨床検査技師会長感謝

・特別感謝

岡部英俊（滋賀医科大学医学部臨床検査医学講座）

・感謝

賛助会員 36社

4. 招待者の確認

5. アトラクションについて確認

3) 公益法人取得に向けての対応について

会計ソフト面を優先しMKCさんと検討

4) 第51回近畿医学検査学会の開催について

担当：滋賀県

日時：平成23年10月29日・30日

場所：ピアザ淡海 他

3月に準備委員会の開催

予算を次年度に計上する。

5) 精度管理事業について

精度管理報告会

日時：平成22年3月13日（土）15時～17時

場所：草津アーバンホテル

6) HPへの掲載基準について

会員施設からのHP掲載依頼手順について協議
携帯電話へ研修案内の配信の運用をおこなう。

7) 学術誌について

22年度に10月をめどに発行予定

8) 厚生部事業について

日時：平成22年3月13日（土）

場所：栗東ボウリングジム

内容：ボウリングと食事を予定

9) 施設代表者会議の開催について

日時：平成22年3月13日（土）13時～

場所：草津アーバンホテル

内容：ブランチラボについての講演を予定

10) 定期予算総会の開催について

日時：平成22年3月26日（金）18:30～

場所：草津市立まちづくりセンター

11) その他

OB会に協力依頼する業務を検討

各部の連絡

学術部：病院大会シンポジストに湖東記念病院の

山中繁利氏に技師会代表として参加依頼

議事録署名人 吉田 孝

竹島 通

平成22年3月定例理事会議事録

日時：平成22年 3月 4日（木）17:00～19:00

場所：技師会会議室

出席者：瀬田、吉田孝、入野、竹島、吉田忠夫、大本、横山、岡本、新川、一岡、速水、岩井

欠席者：山本、松村、内木、桐畑

司会：吉田 副会長

〔近臨技〕

会長会議・理事会（報告）

日時：2月10日（水）13:00～17:00

場所：大阪府技師会事務所

1) 会長会議

1. プロモーションガイドライン解説書作成について
2. 第59回日本医学検査学会（神戸、和歌山県担当）への各府県への協力依頼について
3. 日臨技公益法人改革について
4. 近臨技HP開設について
5. 近臨技組織改革について
6. 近臨技名誉会員について

2) 理事会

日臨技関係

1. 第59回日本医学検査学会進捗状況（和歌山）について
2. 各府県委託日臨技公益目的事業について

近臨技関係

1. 第50回近畿医学検査学会進捗状況・記念事業（奈良）について
2. 第49回近畿医学検査学会決算報告・表彰者（京都）について
3. 平成22年度仏語圏アフリカ臨床検査技術コース日程について
4. 日臨技平成22・23年度役員推薦委員会及び選挙管理委員会委員の選出について
5. 近畿医療セミナー（4/3）について
6. チーム医療実践委員会事業報告・決算報告について

〔滋賀県〕

（報告事項）

1) 滋賀県医学検査学会（第一地区担当）について

日時：平成22年2月28日（日）

場所：長浜ロイヤルホテル

人数：179人（会員127、学生1名、協賛51名）

2) 創立55周年・法人化25周年記念式典について

日時：平成22年2月28日（日）

場所：長浜ロイヤルホテル

人数：134名

（協議事項）

1) OB会への協力依頼について

2) 創立55周年・法人化25周年記念誌発行について

平成22年12月に発行

3) 平成21年度第2回定期総会について

議案書の確認

4) 平成22年度第1回定期総会について

日時：平成22年5月28日（金）18時30分～19時30分

場所：草津市立まちづくりセンター

5) 第51回近畿医学検査学会の開催について

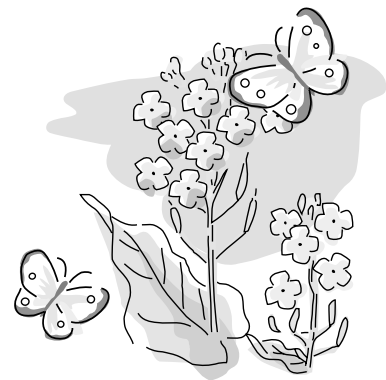
日時：平成23年10月29日（土）・30日（日）

場所：ピアザ淡海

特別講演について協議

6) その他

コピー機リースの更新について協議



議事録署名人 入野 保
竹島 通

会 員 動 向

総会員数 499名 (平成22年4月4日現在)

新入会員 (4月1日付け)

会員番号	氏 名	所 属
254484	桐山 智絵	財団法人 近畿健康管理センター
254626	野村 彩朱	オリエンタル酵母株式会社 長浜LSL
254627	松谷 遥佳	公立甲賀病院
254628	矢田 亜莉沙	財団法人 滋賀保健研究センター
254629	持田 知恵	財団法人 滋賀保健研究センター
254630	山路 朋美	公立甲賀病院
254631	川畑 奈菜恵	株式会社メディック 検査部
254632	高嶋 理沙	株式会社メディック 検査部
254633	中西 剣都	株式会社メディック 検査部
254634	木下 弥生	近江八幡市立総合医療センター 中央検査科
264009	中島 佐恵	社会医療法人誠光会草津総合病院健康管理センター

再入会員

会員番号	氏 名	所 属
254416	田中 静江	守山市民病院
406211	泉 裕美	滋賀医科大学医学部附属病院

施設代表者の変更

施設番号	施設名称	代表者会員番号	施設代表者
9250031	国立病院機構滋賀病院	264140	黒川 聡
9250124	オリエンタル酵母株式会社 長浜LSL	254626	野村 彩朱

自宅会員

会員番号	氏 名
264161	池田 俊彦

転入

会員番号	氏 名	所 属
264111	西谷 永享	株式会社 メディック

退会 (3月31日付け)

会員番号	氏 名
250049	南 真紀
250111	富田 和彦
250118	川口 治郎
254210	上阪 由記子
254352	野瀬 三佳
254389	青木 希
254467	國本 久美子

退会 (4月1日以降)

会員番号	氏 名
250197	齊藤 富夫
250151	堅田 真弓
254597	山本 将司

お 知 ら せ

平成22年3月1日よりメールによる事業、及び研修会等の案内を開始いたしました。詳しくは、【滋臨技だより (No242号) 15ページ】をご覧ください。

広報部・ホームページ委員会

第243号滋臨技だより

2010年4月30日

発行所 滋賀県臨床検査技師会

編集者 吉 田 孝
岩 井 宗 男
新 川 由 基

印刷所 平田印刷